

第7節 その他の公共施設等の被害状況と復旧状況

1 市営住宅

市営住宅171団地のうち、140団地において、内・外壁、床、室内硝子、水道管の破損、駐車場亀裂など3,052カ所の被害について全ての復旧工事を平成17年度末までに完了した。

区分	被害団地数	被害件数	主な被害状況
東 区	39団地	931件	○建 築…内・外壁の亀裂、ガラス破損、 エキスパンション・ジョイントカバー破損等 2,451件
博多区	39団地	782件	
中央区	8 団地	350件	
南 区	10団地	75件	○設 備…ガス・エレベーターの一時停止、断水、漏水、 高架水槽破損、トイレロータンク破損等 521件
城南区	9 団地	104件	
早良区	16団地	126件	
西 区	19団地	684件	○土 木…地盤沈下・盛り上がり、地割れ、 ブロック壁倒壊等 80件
計	140団地	3,052件	

2 水道

地震発生後、漏水や出水不良の通報が続々と入ったため直ちに調査を行い、緊急を要するものから順次修理を行い、数時間から数日のうちに復旧を行うと共に、一時避難場所である東区志賀島や九電記念体育館等6箇所に応急給水を実施した。

また、漏水の可能性が高い地域の漏水調査を集中的に行い、5月上旬にはほぼ全ての修理が完了した。これにより、地震直後は推定で最大5万トンの増量となっていた漏水量が、5月5日には平常時の値に戻った。

地震による水道施設等の被害状況としては、ダムや浄水場等の基幹施設においては殆ど被害がなかったものの、博多湾沿岸部や中央区を中心に、配水管の継手離脱や折損等による漏水が31件、消火栓等付属施設の継手部からの漏水が30件発生した。

また、公道上の給水管についても、継手破損等による漏水が、101件発生した。

区毎被害状況

件

	東 区	博多区	中央区	南 区	城南区	早良区	西 区	計
配水管	14	7	4	0	0	0	6	31
消火栓等付属施設	9	6	5	4	2	1	3	30
公道上の給水管	17	14	42	9	4	3	12	101
計	40	27	51	13	6	4	21	162



継手離脱状況



折損状況

3 都市基準点の復旧

(1) 被害状況

今回の地震による都市基準点へのおおよその影響を把握するため、市内に設置された都市基準点のうち、震源地から近い点と遠い点、6点について調査を行った結果、地震発生前後で約5～28cmの位置変動が認められた。これは、都市基準点の観測における距離許容誤差2cmを大きく上回っており、現在、都市基準点全点について公共測量への利用ができない状態となっている。

(2) 設置状況

1級基準点：150（1km間隔） 2級基準点：562（500m間隔）

3級基準点：427（200m間隔） 計1,139点

(3) 国土地理院の動向

国土地理院においては、地殻変動が大きいと思われる地域（宗像市、古賀市、福岡市、前原市等）の国家三角点（215点（うち福岡市内82点））の成果公表を停止しているが、このうちの一部三角点（25点（うち福岡市内19点））については、緊急再測量を実施し、5月24日より成果公表を行っている。現在、この成果を利用して、残りの三角点についての復旧計画を検討中である。

(4) 復旧について

国土地理院と連携を取りながら、都市基準点成果の点検再測量等を行い、年度内を目標に都市基準点の利用を可能にする。

4 各局所管施設

局名	被害状況		対応・復旧状況	復旧計画（予定）
	施設名	主な被害状況		
財政局	本庁舎 北別館	床タイル破損 事務室、通路壁の 軽微なヒビ割等	復旧済み	

本庁舎



局名	被害状況		対応・復旧状況	復旧計画（予定）
	施設名	主な被害状況		
市民局	区役所7 出張所1	内外壁亀裂, ガラス破損, タイル剥離等	17年度復旧済み	
	市民センター6 地域交流センター2	空調・電気器具等落下 壁面・天井の剥離 ひび割れ等	17年度復旧済み	
	公民館39 共同利用会館9	内外壁の亀裂 水漏れ, 床のひずみ 窓ガラスは損 地盤沈下 塀の崩壊等	17年度復旧済み	
	福岡サンパレス	窓ガラス破損 内外壁・天井のズレ・亀裂 受水槽破損 地盤沈下等	17年度復旧済み	
	市民会館 千代音楽・ 演劇練習場 博多座	ガラス破損 通路の沈下 天井ダクトのはがれ 壁面のヒビ割れ等	17年度復旧済み	
	福岡市民体育館 各区地区体育館7 各区市民プール7 九電記念体育館 今宿野外活動センター 校庭夜間開放25	窓ガラス破損 内外壁・床亀裂 高架水槽配管破損 天井ボード落下 空調吸排気口落下 照明施設破損等	19年2月復旧済み	
	男女共同参画 推進センター	内壁等亀裂	17年度復旧済み	
	人権のまち館9 集会所等18	床・壁等の亀裂 ガラス破損等 ブロック塀倒壊等	17年度復旧済み	
こども 未来局	子どもプラザ2 (中央・西)	壁クロスの破れ等	17年度復旧済み	
	中央児童会館	ガラス破損 外壁補修等	17年度復旧済み	
	保育所4	外壁剥離・亀裂等	17年度復旧済み	
	こども総合 相談センター	外壁の亀裂・剥離	17年度復旧済み	
	少年科学文化会館	地盤沈下による 外周のひび, 亀裂 建物内壁のガラス等 破損	17年度復旧済み	
	青年センター	地盤沈下による外周の ひび, 建物内壁の亀裂 等	17年度復旧済み	
	海の中道青少年海の家	建物内壁及び道路の 亀裂	17年度補修済み	
	背振少年自然の家	内壁の亀裂, 剥離等	17年度補修済み	

第3部 公共施設・ライフライン等の被害及び復旧活動並びに防災機関の活動

局名	被害状況		対応・復旧状況	復旧計画（予定）
	施設名	主な被害状況		
保健福祉局	市民福祉プラザ	ひび割れ	17年度復旧済み	
	保健福祉センター (東・中央・早良・城南・西)	ガラス破損 床・壁に亀裂, 水漏れ 貯水タンク 地下配管水漏れ等	17年度復旧済み	
	あいれふ	外壁剥離 外構破損 室内廊下壁剥離等	17年度復旧済み	
	老人福祉センター3	内壁一部亀裂, 欠落	17年度復旧済み	
	デイサービス6	室内亀裂 天井亀裂等	17年度復旧済み	
	養護老人ホーム1	亀裂拡大 トイレ亀裂発生等	17年度復旧済み	
	身体障がい者デイサービスセンター1	体育館天井 板数力所脱落	17年度復旧済み	
環境局	臨海工場 西部リサイクルプラザ 西部(中田)埋立場 西部污水处理場 中部中継所	窓ガラス破損 外壁ジョイント部破損 他 周回道路舗装 クラック等	17年度補修済み	
経済振興局	博多町家 ふるさと館	柱・壁に亀裂 軒変形 外部塀損傷	17年度復旧済み	
	片江展望台	コンクリート亀裂	17年度復旧済み	
	マリンメッセ福岡 国際会議場 国際センター	内外壁の破損等 水漏れ 音響装置等の破損等 緑道, 駐車場亀裂	17年度復旧済み	
	競艇場	壁・床に亀裂 水漏れ 舗装亀裂等	17年度復旧済み	

局名	被害状況		対応・復旧状況	復旧計画（予定）
	施設名	主な被害状況		
農林水産局	農地54	法面崩壊等	17年度復旧済み (玄界島を除く)	
	ため池4	堤体亀裂 底樋亀裂	17年度復旧済み	
	農道105	路面亀裂 法面崩壊	17年度復旧済み (玄界島を除く)	
	水路・井堰14	水管橋折れ 亀裂	17年度復旧済み	
	水産業共同利用施設25	漁船巻揚・給油・ 製氷・荷捌き施設等	一施設を除き 復旧済み	20年度で復旧工事 完了予定
	市場5 鮮魚市場 青果市場 東部市場 西部市場 臨海市場	鮮魚市場 (卸売市場床の陥没等) 青果市場 (卸売場天井梁接合部 ボルト破断等) 東部市場 (壁面パネル破損等) 西部市場 (水道管破損) 臨海市場 (渡廊下ジョイント部分 破損等)	復旧済み (鮮魚市場の 一部を除く)	20年度中完了予定
	水産加工センター (新魚滓処理施設)	原料室、貯留タンク室 の基礎沈下等	17年度復旧済み	
	海づり公園	管理棟一部破損 駐車場一部破損	工事完了	18年2月11日 全面開園
	集落排水施設6	汚水管の破損等	応急復旧工事完了	19年度完了 (玄界島)
	油山牧場	法面崩壊、法面亀裂等	17年度復旧済み	
	油山市民の森	法面崩壊・落石 舗装道路の路面亀裂等	17年度復旧済み	
都市整備局	公園43 緑地3 緑道4	園路舗装亀裂 樹木倒壊等	17年度復旧済み	
消防局	常備庁舎14 非常備庁舎5	壁体の亀裂 敷地内舗装の亀裂 ホース乾燥台の破損等	17年度復旧済み	

第3部 公共施設・ライフライン等の被害及び復旧活動並びに防災機関の活動

局名	被害状況		対応・復旧状況	復旧計画（予定）
	施設名	主な被害状況		
教育委員会	学校給食センター	那の津，有田支所，箱崎支所における天井板落下等	17年度補修済み	
	総合図書館	建物内及び建物周辺等の損壊	17年度補修済み	
	博物館	建物周辺等の損壊	17年度補修済み	
	美術館	天井継ぎ目の漆喰部分の落下等	17年度補修済み	
	アジア美術館	壁，扉の損傷	17年度補修済み	
	油山青年の家	大型ガラスの損壊及び渡り廊下コンクリート剥離等	17年度補修済み	
	婦人会館	建物内壁の亀裂及び外構破損等	17年度補修済み	
	教育センター	屋上雨水排水管の損傷	17年度補修済み	
	発達教育センター	駐車場・敷地内歩道の陥没，埋設配管の破損等	17年度補修済み	
	文化財等関係 国指定文化財 6 県指定文化財 3 市指定文化財 5 万葉歌碑 4	壁面の亀裂 剥離・崩落 瓦の破損・欠落 柱・梁にひび割れ 石垣の崩落 石碑の倒壊 石棺の崩壊等	緊急を要するものは 17年度応急措置 18年度補修済み	

第8節 市内事業所（中小企業，商店街等）被害について

1 商工会議所会員被害状況調査（福岡市内分）

（1）調査目的

地震直後の商工業者の被災状況を調査し，本市における商工業者の被害の種類，被害総額等を把握する。

（2）調査方法

福岡商工会議所会員企業15,034社（平成17年3月23日時点）のうち，ファックスでの調査協力が可能な事業所10,464事業所（うち市内事業所9,922）に商工会議所から調査票を送付し，ファックスによる回答を依頼。

（3）調査結果

調査した9,922事業所の内，2,910事業所から回答。

（4）被害状況（福岡市内分）

被災事業所数 1,507事業所

※主な被害の内訳（複数回答）

建物の被害	721件
設備への被害	559件
製品（商品）の被害	345件
敷地に関する被害	118件
ライフラインに関する被害	115件
被害総額	3,363,440千円

※調査結果はいずれも平成17年4月13日時点での数字

2 福岡市：商店街被害状況調査

（1）概要

平成17年3月22日及び23日，商店街の被害状況について現地調査を行った。

（2）調査方法

経済振興局職員の商店街代表者等訪問による聞き取り調査（調査員15名，延べ30名）

（3）被害状況

197商店街のうち179商店街に調査確認ができた。被害があった商店街は87で被害状況は次のとおり。

被災事業所数	569事業所
負傷者等人数	8名
主な被害の内容	アーケードの一部破損，エスカレーターの一部破損， 飲食店の什器設備破損，街路灯の一部損壊， 壁にヒビ，貯水タンクの水漏れ，タイルの一部破損， 商品の一部破損（ビン，陶器類等）
被害金額	27,481千円

※調査結果は被害金額を除き，平成17年3月31日時点での数字

被害金額は，平成17年5月18日時点での数字

3 福岡市：事業所被害状況調査

(1) 概要

平成17年3月22日及び23日、臨海地区及び製造業等が比較的集積している市内下記9地区の被害状況について現地調査を行った。

(2) 調査方法

経済振興局職員の事業所訪問による聞き取り調査（調査員9名，延べ18名）

(3) 被害状況

今回調査した市内事業所94事業所中62事業所で被害が生じている。

被害を受けた事業所建物を用途別にみると、工場（倉庫を含む）41件，事務所28件，店舗7件となっている。

被害にあった事業所の状況については、壁のひび割れや床面の亀裂等といった建物の被害が39件で最も多く、以下、エレベーターの故障，機材・什器の破損等といった設備の損傷22件，敷地のひびわれや地盤沈下等といった敷地の被害が22件，商品の破損19件，水道などのライフラインの被害が12件，原材料の損傷9件と続いている。また，機械等の転倒による人的被害も2件ほどみられる。

被害総額 13,700千円

※調査結果はいずれも平成17年3月22，23日時点での数字

(4) 地震被害調査地区

区	地区
東 区	箱崎ふ頭
	箱崎
	松崎，原田，社領
博多区	沖浜町，築港本町，石城町
	豊，東光，東比恵，上牟田
	半道橋，東那珂
中央区	那の津，長浜，港，大名
南 区	清水，塩原，五十川，高木
早良区	百道浜